2020～2021 年度

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH
越谷北ロータリークラブ

例会日:毎週水曜日　12:30～13:30
例会場:越谷市千間台東インペリアルビル 4 階
T E L　048(975)9898
F A X　048(977)3741
創　立:1976 年 5 月 11 日

会　　長：須賀篤史
副 会 長：松井昭夫
幹　　事：関雄二郎
会報委員長：近藤慎悟

第 2185 回　例会記録　　No. 16
令和 3 年 4 月 21 日
司会:　酒井　新樹　　編集:　近藤　慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング　　「それでこそロータリー」
3. ロータリーの目的　／　ロータリアンの行動規範
4. お客様紹介

埼玉県保健医療部企画幹
秋田　大輔　様
埼玉県保健医療部　保健医療政策課
企画・構想担当　主幹
涌井　俊介　様

5. 会長挨拶
6. 幹事報告
7. 雑誌記事紹介
8. 委員会報告
9. 外部卓話　　「新型コロナワクチンについて」
10. 出席報告

【次回例会案内】 令和 3 年 5 月 19 日
通常例会
卓話:獨協埼玉高校インターアクト同好会　様

会長卓話

須賀　篤史 会長

皆さん、こんにちは。本日は私と関幹事がリモートで参加になりますがよろしくお願いいたします。また、諸般の事情により 45 周年記念事業で越谷市役所新庁舎へ寄贈した時計の写真撮影も来週に延びてしまって誠に申し分けございません。

さて、一昨日、大熊会員よりまた仕切り版をいただきました。前回のも十分良かったのですが、今回は白枠で上部は透明で開放感があり、更に良くなりました。ありがとうございました。

ご報告ですが、先日稲垣さんの息子さんと電話でお話ししました。年末に体調を崩しまして入院したのですが、現在はリハビリ病棟に移りリハビリ中とのことです。コロナ禍のため親族の方も月に 1 度 15 分のみの面会しかできないとの事です。まだいつから復帰できるかわからない状態ですが、この北クラブにもう少し在籍したいとおっしゃっていたとのことですのでご報告いたします。

さて、本日は山本会員にお願いして埼玉県保険医療部の秋田様をお招きして「新型コロナウィルスワクチンについて」卓話していただきます。このコロナと人間との戦いのキーとなるであろうワクチンの事ですので、まさに今が旬であり非常に興味深く楽しみにしております。質問等もあるかと思いますので本日の私の挨拶はこれで終わらせていただきます。本日もよろしくお願いいたします。

副幹事報告

今井　英治　副幹事

(地区より)

・中里ガバナー入院に伴い、小林操副ガバナーに権限移行の案内が届いております。
・感染症対策ガイドラインが改めて届いております。

(クラブより)

・先日新越谷駅に書き損じはがき回収ポストの設置を行い、4 月 19 日東武読売新聞に掲載されました。
・大熊会員より、職業奉仕の一環でクラブに卓上パーテーションを寄贈頂きました。

雑誌記事紹介

中澤　伸浩　会長エレクト

相変わらずコロナ禍の見通しも不透明で、3 都府県を対象に緊急事態宣言が発令される見通しという情勢ということで、ロータリー活動も大きな影響を受けています。そのような中、ロータリーの友4月号のロータリーアットワークの中で、工夫を凝らした活動を紹介する記事がありましたので、ご紹介します。

一つ目は、第2760地区愛知県の江南ロータリークラブの活動報告です。このクラブでは、毎年 12 月に「年忘れ家族会」というものを開催しているということなのですが、新型コロナの影響で中止となり、会員や家族の落胆は大きく、ギフト進呈という案もあったということですが、もっとオリジナリティのある企画をということで、クラブ独自のクーポン事業という企画を実施したそうです。コロナ禍で特に打撃を受けている飲食業に着目し、飲食関係を営む会員に協力を依頼し、5 店を対象として、クラブが発行したクーポンで飲食や食料品購入ができるようにしたということです。

会員や家族間の親睦を深めるのが主な狙いで LINE を活用し、会員がお店を訪れたときの写真を紹介したり、それを見た人がコメントを寄せたり、また病気療養中の会員が参加を希望したりと予想外の喜びもあったと言うことでした。そのような一連の写真やコメントを動画にしてオンライン例会で紹介するなどして、会員に一体感が生まれ予想を超える反響が寄せられたということでした。

その他にも、コロナ禍のもと ZOOM を活用し、プロジェクターとスクリーンを用いて、高校生と高齢者施設との交流・支援を実施して、世代と距離を超え大きな感動をもたらしたという活動なども記事として報告されています。

このような他のクラブの活動を参考に、当クラブでも、コロナ禍にあっても活動を充実させていければと思います。

委員会報告

次年度副幹事　　今井　英治　副幹事

被選理事役員会からのお知らせです。来週の 4 月 28 日水曜日、第 4 回被選理事役員会を 11 時より例

会場にて開催いたします。現在コロナ禍ですので、もし体調不良等ありましたら無理せずに、ご出席できる方のみ出席をお願い致します。

外部卓話

埼玉県保健医療部企画幹

秋田　大輔　様

『新型コロナワクチンについて』

ワクチンが本格的に動き出したのは今年に入ってからとのことです。埼玉県庁でもワクチン事業を行うにあたり、プロジェクトチームを保健医療部局の中で組織されました。本日は、当プロジェクトリーダーである秋田様より、新型コロナワクチンについてご説明頂きました。

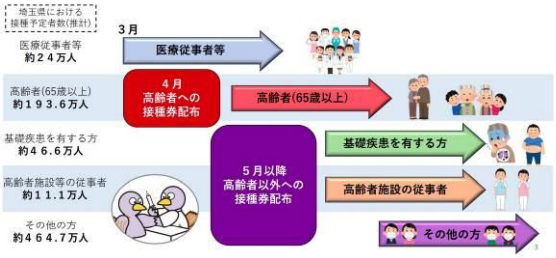
国・県・市町村の役割分担

○ **国の主導のもと、必要な財政措置**を行い、**住民に身近な市町村が接種事務を実施**し、**都道府県は広域的観点から必要な調整**を担う

主体	主な役割
国	・ワクチンの確保 ・接種種順位の決定
広域的調整 県	・医学的な知見を要する専門相談窓口の設置 ・医療従事者等への接種体制の調整 ・市町村事務に係る調整
実施主体 市町村	・医療機関と委託契約を締結 ・集団接種を行う場合の会場の確保 ・接種に必要な接種券の印刷

接種の順位とスケジュール

○ **国がワクチンを準備し、接種の順番を決定**



医療従事者の範囲

○ 医療従事者等は、業務の特性として**新型コロナウイルス感染症患者や多くの疑い患者と頻繁に接する**業務を行うことから、暴露の機会が多く優先的に接種する必要がある。**（最終的に接種は個人の判断であり、業務従事への条件とはならない。）**

対象者	留意点
病院、診療所において、新型コロナウイルス感染症患者（**疑い患者**※**を含む**）に頻繁に接する機会のある医師その他の職員 ※積極的に疑う場合だけはなく、発熱・呼吸器症状を有し、感染患者かかわらない患者を含む。	・**診療科、職種は限定しない（歯科も含まれる）。** ・**委託業者、医学部生等の実習を行う者**については、業務や実習の特性として、新型コロナウイルス感染症患者と頻繁に接する場合には、**医療機関の判断**により対象とできる。 ・**訪問看護ステーション、助産所**の従事者で、新型コロナウイルス感染症患者と頻繁に接する場合には、病院、診療所に準じて対象に含まれる。
薬局において、新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する機会のある薬剤師その他の職員（登録販売者を含む）	・当該薬局が店舗販売業等と併設されている場合、薬剤師以外の職員については専ら薬局に従事するとともに、主に患者への応対を行う者に限る。
新型コロナウイルス感染症患者を搬送する**救急隊員等、海上保安庁職員、自衛隊職員**	
自治体等の新型コロナウイルス感染症対策業務において、新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する業務を行う者	・以下のような業務に従事する者が想定される。 ① 患者と接する業務を行う保健所職員、検疫所職員等（積極的疫学調査、患者からの検体採取や患者の移送等の患者と接する業務を行う者） ② 宿泊療養施設で患者に頻繁に接する者（健康管理、生活支援の業務により、患者と頻繁に接する業務を行う者） ③ 自宅、宿泊療養施設や医療機関の間の患者移送を行う者

基礎疾患を有する方の範囲

1．　以下の病気や状態の方で、通院／入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（肝硬変等）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重い精神疾患(精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障害(療育手帳を所持している場合)

3/19追加 ↓

2．　基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

＊BMI30の目安：身長170cmで体重約87kg、身長160cmで体重約77kg。

高齢者施設の従事者の範囲

○ 対象の高齢者施設等には、例えば、以下の施設であって、**高齢者等が入所・居住するもの**が含まれる。

- ○ 介護保険施設
  - ・介護老人福祉施設
  - ・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
  - ・介護老人保健施設
  - ・介護医療院
- ○ 居住系介護サービス
  - ・特定施設入居者生活介護
  - ・地域密着型特定施設入居者生活介護
  - ・認知症対応型共同生活介護
- ○ 老人福祉法による施設
  - ・養護老人ホーム
  - ・軽費老人ホーム
  - ・有料老人ホーム
- ○ 高齢者住まい法による住宅
  - ・サービス付き高齢者向け住宅
- ○ 生活保護法による保護施設
  - ・救護施設
  - ・更生施設
  - ・宿所提供施設
- ○ 障害者総合支援法による障害者支援施設等
  - ・障害者支援施設
  - ・共同生活援助事業所
  - ・重度障害者等包括支援事業所（共同生活援助を提供する場合に限る）
  - ・福祉ホーム
- ○ その他の社会福祉法等による施設
  - ・社会福祉住居施設（日常生活支援住居施設を含む）
  - ・生活困窮者・ホームレス自立支援センター
  - ・生活困窮者一時宿泊施設
  - ・原子爆弾被爆者養護ホーム
  - ・生活支援ハウス
  - ・婦人保護施設
  - ・矯正施設（※患者が発生した場合の処遇に従事する職員に限る）
  - ・更生保護施設

居宅サービス事業者の特例

居宅サービス事業所等及び訪問系サービス事業所等の従事者は**原則として対象外**
↓
ただし、居宅サービス事業者が、新型コロナの自宅療養者の介護に従事する可能性も踏まえ、以下の①から③のすべてに該当する場合、市町村は、③の居宅サービス事業所等及び訪問系サービス事業所等の従事者を高齢者施設等の従事者の範囲に含むことができる。

①市町村の判断
②居宅サービス・訪問系サービス事業所等の意向
③居宅サービス・訪問系サービス事業所等の従事者の意思

高齢者施設の従事者の接種順位の特例

施設内のクラスター対策のより一層の推進のため、市町村及び施設等の双方の体制が整う場合、施設の接種体制・効率性等の要件を満たす高齢者施設において、当該施設内で**入所者と同じタイミングで従事者の接種を行うことも差し支えない。**

新型コロナワクチンの種類

○ 現在、政府が確保しているワクチンは**３種類**。
○ このうち**ファイザー社のワクチンのみが薬事承認**を受けており、使用されている。

	ファイザー社	アストラゼネカ社	武田／モデルナ社
薬事承認	R2.12.18申請 →R3.2.14承認	R3.2.5申請	R3.3.5申請
全国の規模	1.2億回分（6千万人×2回接種） 全体の約４割	1.2億回分（2回接種が想定されており、その場合6千万人分） 全体の約4割	5千万回分 （2千5百万人×２回接種） 全体の約2割
保管温度	-75℃±15℃ （-20℃±5℃でも保存可）	2～8℃	-20℃±5℃
一度に接種会場に配送される最小の数量	195バイアル 1バイアルあたり5回接種→975回分 〃　6回接種→1170回分	▼10バイアル（100回接種分） ※供給当初300万バイアル分 ▼2バイアル（20回接種分） ※残り900万バイアル分	10バイアル（100回接種分）
本県の規模 （７４０万人）	３００万人程度 （約4割）	３００万人程度 （約4割）	１４０万人程度 （約２割）

ワクチンの分配と接種時期・接種機関のイメージ

医療従事者等及び６５歳以上高齢者向けワクチン分配スケジュール

令和３年４月１２日時点で示されている医療従事者等及び６５歳以上高齢者向けワクチンの分配状況は以下のとおり。

出荷時期	医療従事者等（約24万人） 埼玉県の分配	接種人数	充足率	65歳以上高齢者（約193.6万人） 埼玉県の分配 ※全て2回分同時	接種人数
3/1の週～	21箱（3週間後同数）	20,475人分	17.0%	-	-
3/8の週～	21箱（3週間後同数）	20,475人分		-	-
3/22の週～	9箱（3週間後同数）	8,775人分	24.3%	-	-
3/29の週～	9箱（3週間後同数）	8,775人分		-	-
4/5の週～	-	-	-	2箱（全国100箱）	975人分
4/12の週～	65箱（3週間後同数）	76,050人分	87.5%	10箱（全国500箱）	4,875人分
4/19の週～	65箱（3週間後同数）	76,050人分		10箱（全国500箱）	4,875人分
4/26の週～ 5/3の週～	-	-	-	282箱（全国1,741＋4,000箱）	137,475人分
5/10の週～	58箱（2回分同時）	33,930人分	100%	未定（16，000箱）	
5/17の週～					
5/24の週～ 5/31の週～				未定（16，000箱以上）	

医療従事者等向けワクチンは、4月12日の週から本格的に接種できる数量が分配される

5月10日の週から安定的に高齢者のワクチンが分配され、同時に6回接種できる注射器も配送される見通し

7箱前倒し

５月１０日の週以降の６５歳以上高齢者向けワクチン分配予測

【分配量決定の手順】

①まずは、市町村がV-SYSを通じて分配希望量をエントリー

②国は、市町村からの希望量等を踏まえて都道府県へ分配

③県はV-SYSを用いて自動計算を行い、市町村へ分配
⇒ 各市町村の希望量などに応じて機械的に分配

仮に、今後の国から県への分配数が、4/26の週及び5/3の週と同じ比率で配分された場合

実績　全国で4,000箱　→　埼玉県へ219箱

推計　全国で16,000箱　→　埼玉県へ876箱
※全国の納入希望量の比率も変更無し想定

分配時期	65歳以上高齢者（約193.6万人） 埼玉県への分配予測
5/10の週～ 5/17の週～	876箱
5/24の週～ 5/31の週～	876箱以上
6/ 7の週～ 6/14の週～	５月を上回る規模で分配 ※６月末までに６５歳以上の高齢者全員分が分配される
6/21の週～ 6/28の週～	

ワクチンの特徴

○ ワクチンを打つとどんなメリットがあるのか。

① 死亡者や重症者の発生をできる限り減らす。

② 医療機関の負担を減らし、適切な医療を提供できるようにする。

③ 結果として、新型コロナウイルスのまん延の防止を図る。

○ ワクチンを打てば感染予防をしなくていいのか。

ワクチンの感染予防効果は確認には至っていないので、引き続き基本的な感染予防は必要です。

・ マスクの着用
・ 手指衛生
・ ３密の回避

ワクチンの効果を示すデータ

ワクチン接種により発症人数が大幅減。重症化予防効果も期待される。

ワクチン接種の有無による発症人数比較

（ワクチン非接種者群、接種者群 各18,000人集団における比較）

出典：海外第Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ相試験（C4591001試験）

ワクチン接種後の反応①【頻繁に起こる症状】

・ファイザー社製ワクチンは痛みや腫れなどの軽い症状は頻繁に現れるが、通常、数日以内に治る。日常生活に支障をきたす重い症状はごくわずか。

【症状の発現状況、時期、持続期間】

症状	痛み	腫れ	下痢	筋肉痛	関節痛	頭痛	疲労	寒気	発熱
発現割合	84.3%	10.6%	15.5%	37.9%	23.7%	55.1%	62.9%	32.4%	14.8%
発現時期	接種当日		接種翌日						
持続期間	約２日		約１日						

【重い症状の発現状況】

症状	痛み	腫れ	下痢	筋肉痛	関節痛	頭痛	疲労	寒気	発熱
発現割合	1.5%	0.4%	0.3%	1.8%	0.9%	2.4%	4.2%	1.8%	–

出典：海外第Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ相試験（C4591001試験）及び国内第Ⅰ/Ⅱ相試験（C4591005試験）

ワクチン接種後の反応②【まれに起こるかもしれない重い症状】

・ワクチン接種直後から、時には5分以内、通常30分以内に以下の症状が現れた場合、ショック、アナフィラキシーの疑いがある。

・皮膚のかゆみ
・じんま疹
・紅斑
・皮膚の発赤
など

・腹痛、吐き気
など

・視覚の異常

・声のかすれ
・くしゃみ
・のどのかゆみ
・息苦しさ
など

・蒼白
・意識混濁
など

■ 接種後しばらくの間は、会場でお待ちいただき、このような症状がみられた場合には、ただちに、接種会場の医師、看護師等に伝えてください。

■ 万が一、接種会場から帰宅後、上記の症状等が現れた場合には、県が設置する２４時間対応の専門相談窓口にご相談ください。

２４時間対応専門電話相談窓口の設置

○ ワクチン接種後の副反応など専門的な相談に対応するため、３月1日から開設

【概要】
- 専門的な知識を有する看護師等が相談に対応
- 土日祝日を含む24時間体制
- ４月から11か国語対応を開始

（お問い合わせ例）
・ワクチン接種後に熱が出たら、どうすればよいか
・接種後に体がだるくなったが、これは副反応か
・アナフィラキシーはよく起こるのか　等

新型コロナワクチン副反応等の相談状況（専門電話相談）（４月１３日時点実績）

【相談状況の概要】

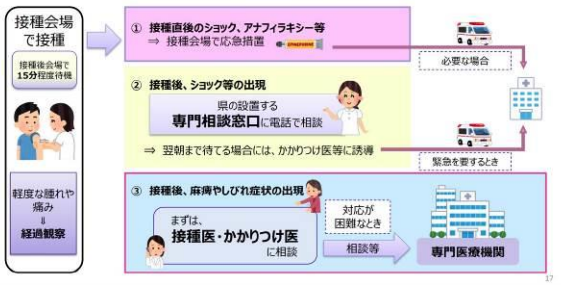
・４月１日から１３日までの相談件数は１，５８１件
⇒ うち、ワクチン接種後の症状に関する相談件数８８件（割合　５．５パーセント）
⇒ 相談の多くは、頭痛、倦怠感、発熱、寒気といった症状によるものであるが、重篤症状の相談は無し

症状別分類
◇ ８８件の接種後の症状に関する相談における症状別分類
痛み　１７件　腫れ　５件　下痢　５件　筋肉痛　６件　関節痛　８件　頭痛　２３件　倦怠感　１８件
寒気　１１件　発熱　５８件　その他　２９件
※ 複数症状報告があるため、１件の相談において重複してカウントしており、症状報告数の合計数は８８件と一致しない
※ その他２９件は、主にかゆみ、吐き気、しびれ、めまいなど

対応結果
◇ ８８件の接種後の症状に関する相談における相談対応結果
○経過観察　５２件　○接種医等受診勧奨　３６件　○１１９案内　０件　○その他　０件　：合計８８件

※ 接種が本格化していくにつれ相談件数が増加する
⇒ ５月１日から回線を１０回線→２５回線に増加予定

ワクチン接種後の副反応等への対応



広報①　ワクチン接種に関する解説動画

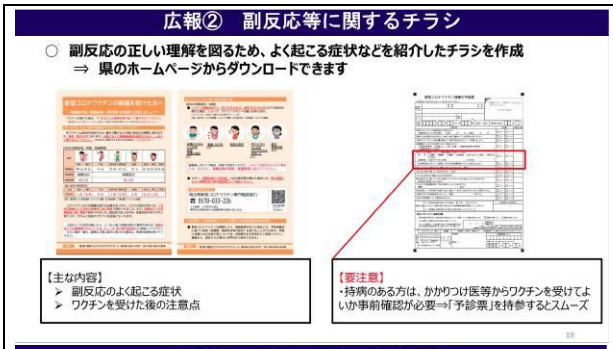
○ ワクチン接種の不安や疑問の解消に役立てるため、ワクチンの特徴等の解説動画を作成
⇒ 県のホームページから動画配信していますので、ぜひ、ご覧ください

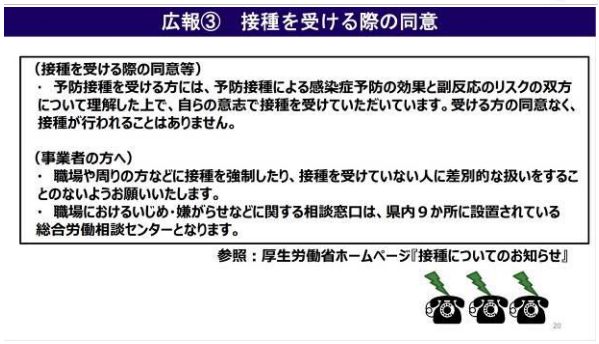
○ 県民の皆さんからの新型コロナに関する様々な疑問に、大野知事が分かりやすく解説　（ 約５分）

【主な内容】
- 接種スケジュール
- 国・県・市町村の役割
- 副反応への体制

○ ワクチンの特徴について、埼玉県医師会常任理事の丸木医師によるワンポイント解説
※ 詳細版（ 約15分）、短縮版（約5分）

【主な内容】
- ワクチンの仕組み
- 効果、安全性
- 副反応
- 接種後の注意点





■質疑応答

長谷川　真也　会員

質問:

5 月 10 日の週から安定的に配布されるとのことですが、各自治体は予定だと結局すぐに打てない。予約券を発行等でかなり時間がかかり、実際には 2 週間後とかになると思う。県の考えとして、各市町村に何箱入るというのは 1 か月前に予定を組めるものなのか？それとも週ごとに各自治体に配布するのか？

回答:

仕組みとして、全国の箱数は公表頂いているが具体的に埼玉県に何箱来るか決まるのは 2 週間に 1 回となっている。この 2 週間でどれだけ量が必要かというのは自治体がエントリーして、集計したあと国が決める流れになっている。ただ、工夫をしている自治体は、施設の方から予約を取るのではなく、特定の施設を巡回で接種していく事や、ワクチンがある程度来るので、予約が取れる段階から開始するなどがある。県も 5 月の末から本格的な接種を予想している

質問:

9 月ごろ 16 歳ぐらいまで打てるとのことですが、埼玉県の予想はどうなっていますか？

回答:

公式発表ではないですが、大野知事は自信があるように見えます。ファイザー社が量産体制を整えるために工場を拡充しているためカバーできることを考えています。

松井　昭夫　会員

質問:

予診票を見た。クーポン券貼り付けの欄があるが、期限はあるのか？

回答:

期限はありません。予約さえ取れればいつでも大丈夫です。

秋田様、ありがとうございました。

スマイル報告

・本日、リモートでの参加で申し訳ございません。秋田様ようこそ。本日卓話よろしくお願いします。

須賀　篤史

・本日、リモートでの参加申し訳ありません。秋田様ようこそ。本日卓話よろしくお願い致します。

関　雄二郎

・秋田様、涌井様、お忙しい中ありがとうございます。本日卓話よろしくお願いします。

中澤　伸浩

・秋田様、本日よろしくお願い致します。

山本　正乃

・お客様ようこそ。本日の卓話宜しくお願いします。

今井　英治

・久しぶりに例会場の例会に参加しました。皆さんコロナ充分に注意して生きて行きましょう。73 歳高齢者より。

宮﨑　敏博

・だいぶ暖かくなってきました。過ごしやすい日々が続いています。あとは、早くマスクが外せる日が来るのを待ちわびています。

大熊　正行

・暖かくなりました。本日例会宜しくお願い致します。

中村　隆雄

・本日も宜しくお願い致します。

伊藤　純　松井　昭夫　佐藤　要

・本日早退です。ごめんなさい。

堀野　眞孝

・古い書類を整理していたら尺骨神経を傷めてしまいました。皆様もお気をつけ下さい。

江口　公晴

・世界平和のために。

黒田　幸英　関森　初義

・スマイルのご協力ありがとうございます。

長谷川　真也

出席報告

会員数	46 名
出席者	26 名
出席率	66 %

45周年記念　寄贈

至:越谷市新本庁舎

越谷北ロータリークラブは、45 周年度として越谷市新本庁舎に時計を寄贈しました。

越谷市長もお見えになられました。

越谷北ロータリークラブの名前がしっかりと刻まれています。